

長浜市立 湖北病院だより



〒529-0493

長浜市木之本町黒田1221

TEL 0749-82-3315

発行 湖北病院広報委員会

ホームページアドレス

<http://www.ikbk.jp>

栄養サポートチーム(NST)を紹介します

栄養は生命の維持にとっても大切です。必要な栄養量を摂取できない状態が続くと、体重や筋力の低下にはじまり、体力・気力の衰えや骨量の減少につながってきます。

病気の治療を行っても、思うように食べられない状態が長く続けば、十分な栄養を摂ることが難しくなり、回復の遅れにつながってしまいます。また、感染症や褥瘡（床ずれ）がおこりやすくなります。

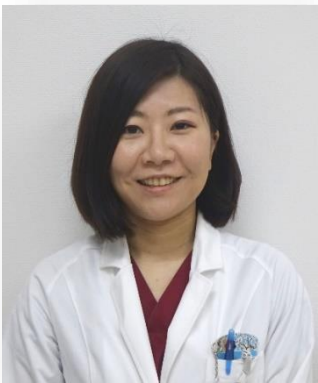
当院では、患者さんに合わせた適

切な栄養管理を行うため、医師、看護師、管理栄養士、薬剤師からなる栄養サポートチーム（NST）を立ち上げました。

入院患者さんの治療を栄養管理の観点から支援するもので、それぞれの専門知識と技術を持つスタッフが協力して、栄養状態のチェックや指導、病気の治癒促進、合併症の予防などを目的とした活動を行っています。



新任医師のご紹介



泌尿器科医師 中尾 美奈子（なかお みなこ）

はじめまして。3月より泌尿器科常任スタッフとして着任いたしました。

育ちは京都で、大学は香川でうどんを食べながらも6年間を過ごしました。京都で初期研修を行って以降、泌尿器科医として京都・大阪を経て初めて滋賀県での勤務となりました。寒さに弱いので、ヒートテックやウルトラライトダウンを着込んで出勤しております。

排尿障害や腫瘍など泌尿器科全般を広く診察しておりますが、前任の岡本先生、金子先生に引き続き女性医師として、女性患者さんの

デリケートな疾患にも対応できればと思っております。お困りの際はぜひお声掛けください。

湖北の皆様の健康に役立てるよう精進してまいります。どうぞよろしくお願い致します。

病院の機能再編に向けて

湖北地区(長浜・米原市)が国の重点支援区域に選定されました

将来の最適な医療体制の実現を目指す「地域医療構想」の取り組みが全国で行われる中、湖北地区が国の重点支援区域に選定されました。

地域医療構想は、区域ごとに高度急性期、急性期、回復期、慢性期の4つの医療機能に必要な病床数を推計し、病床の機能分化と連携を進めることで効率的な医療体制の実現を目指すものです。

湖北地区には、市立長浜病院、湖北病院、長浜赤十字病院、セフィロト病院の4病院があります。

平成29年度から医療関係機関や行政で組織する「湖北圏域地域医療構想調整会議」において、病院の機能再編について話し合いを続けてきました。

その結果、機能再編についてのイメージは、図のように関係者間で共有されました。しかし、具体的な課題についてさらに検討を進める必要があります。

今後は、国による技術的・財政的支援を受け、湖北圏域の持続可能な医療提供体制の構築に向けて取り組んでまいります。

昨年9月に厚生労働省が発表した「再検証要請医療機関」(再編・統合の検討が必要であるとされた病院)のリストに湖北病院が含まれていたことはご存知かと思います。

しかし、湖北病院はへき地医療拠点病院としての医療提供をはじめ、介護、福祉サービスまでをシームレスにつなぎ、一体的に提供する地域包括ケアの拠点として地域を支えています。

また、「湖北圏域地域医療構想調整会議」でも、湖北圏域の医療提供体制のうち、北部をカバーする病院として必要性が認識されています。

今回の選定は、湖北の地域医療の役割を将来に渡って果たしていくための後押しになるものと受け止め、支援を得て、必要な医療の提供にしっかりと応えていきます。

